

豊島区独自の子育て支援プラン



①子育て支援窓口・ナビゲーターの導入



②子育て総合情報スペースの設置



③親子サークル、イベント開催サポート



④さくらんぼ検診プラン



⑤さくらんぼ保育プラン

7

①子育て支援窓口「さくらんぼ」 子育てナビゲーターの導入

- 子ども・子育て支援新制度により、多様化&複雑化する子育てサービス。「交通整理」をしてくれる人の存在がより重要に。
- 子ども家庭支援センターで質の高い対応を豊島区の顔である新庁舎でも！

(注1) 西部子ども家庭支援センター・センター長のヒアリングより。

8

①子育て支援窓口「さくらんぼ」 子育てナビゲーターの導入

保育だけでない子育ての悩みを気楽に相談できる「子育て支援窓口さくらんぼ」と、「子育てナビゲーター」を人が集まる新庁舎に！」



9

①子育て支援窓口「さくらんぼ」 子育てナビゲーターの導入

他の市町村の導入事例



10

①子育てナビゲーターの導入

豊島区に必要な 子育てナビゲーターとは

- ① 気楽に相談できる窓口、常駐であること
- ② 保育コンシェルジュの役割を果たし、待機児童対策
- ③ 家庭支援センターのノウハウで、傷つきやすい相談者に対応できるスキルを持っている（注）
- ④ 区の正規職員であるため、保護者や子どもの意見をしっかり区政に反映できる。
- ⑤ 別の専門的な窓口を「案内」ではなく、きちんと「繋ぐ」ところまでする

（注）西部子ども家庭支援センターが他機関向けに行っている研修を活用する。

②子育て総合情報スペースの設置

新庁舎4階に情報スペースを！

◆ここに来れば何でも揃う！

豊島区の楽しい子育ては、新庁舎から発信！！

- ・大型チラシラックで、区内のイベント・各講座・子育てサークル等の情報を網羅。
- ・持ち込まれたチラシは、管理窓口を通して設置（チェック機能を入れる）
- ・公認サークルのチラシや一覧表を掲示。
- ・各チラシはデータ化し、「ママフレ」でも閲覧可能（月2回程度更新）。
- ・保育施設のパンフレット・要項ラックも設置。
- ・ママフレサイトにも、イベント情報をアップ（町内会の掲示板だけに記載されていたもの等、子連れで参加できるもの）

